

わ か く さ ニ ュ ー ス

令和8年4月14日発行
令和8年4月号 No. 79

横浜市金沢区泥亀 2-12-1
TEL:045-784-6900

社会福祉法人 ^{財団法人} 済生会支部神奈川県済生会
特別養護老人ホーム わかくさ
<https://saiseikai-wakakusa.jp/>



皆様でひな祭りの行事を
楽しめました



新施設長 就任挨拶

昭和 33 年生まれ、乙女座、血液型 O 型。神奈川県出身。令和 8 年特養わかくさ施設長を拝命。趣味は野球(今は観戦のみ、甲子園が大好き、高校野球です)と旅(沖縄、歴史的な場所)

3 月までは六浦ケアプラザで所長を 3 年、その前は横浜若草病院、横浜市南部病院に事務職で勤務しておりました。医療から介護の世界に入り 4 年目を迎えております。当施設には職員一同で決めた、「ともに あなたらしさの虹をえがく」という理念があります。

入居されている皆様は、一人ひとり違う長き人生を歩んで来られました。その人生に寄り添い、その人に合った個別のケアを提供することで、この施設に入居できてよかったと思われる施設作りを、職員と共に進めていこうと思います。

また横浜金沢医療福祉センターの理念【参加施設が相互に連携することによる医療・介護・生活支援などが一体的に提供される体制に基づき、地域ニーズに応じた総合的なサービスを提供し、地域と共に歩む】を忘れずに、連携を築いていきたいと考えています。

施設長 佐藤 章



施設長 退任挨拶

この度、令和8年3月31日をもって施設長を退任しました清水 雅でございます。これまで多くの皆さまに支えられ、大きな事故なく施設長の大役を果たすことが出来たことにこの書面を借りまして感謝申し上げます。

私は、わかくさが開設した1年後の令和3年4月に施設長を拝命し、5年間務めさせていただきました。当時はまだ新型コロナウイルスが猛威を振るっており、令和4年には当施設でも初めてクラスター感染が発生しその対応に苦慮しましたが、職員が協力し合い、同法人の病院から多くの物資提供を受け、重症化される入所者様もなく、何とか乗り越えることができたことが思い出されます。

わかくさは、職員皆で考え一致協力して前進できる組織であると自負しております。今後も新施設長を中心に、施設の基本方針である利用者様の視点に立って考え、職員は自己研鑽に努力を惜まず、地域とともに、笑顔が絶えない施設を目指してまいります。これからも皆様のご指導ご鞭撻をお願いし、退任のご挨拶とさせていただきます。

清水 雅



ホーム食 3月3日 ひなまつり

ちらし寿司・すまし汁・蒸し物(黄華花味噌み・黒胡麻豆腐・スナックエンドウ・花人参)・菜の花の辛子和え・ロールケーキ

ゼリー食

ちらし寿司ゼリー(卵・チキン・インゲン・人参)・汁ゼリー・菜の花の和え物・いちごプリン

手作りおやつ 3月13日

わらびもち

健幸御膳(けんこうごぜん)花粉症の気になる季節も快適に過ごそう

3月26日

洋風豆御飯・鱈のソテー トマトソース・温野菜塩麹和え・ミモザサラダ・じゃが芋のポタージュ・オレンジヨーグルト
粥ゼリー・汁ゼリー・魚のトマトソース・キャベツのサラダ・オレンジゼリー



わかくさの理念「ともに あなたらしさの虹をえがく」 ～ 基本方針 ～

・良質なサービスを提供します ・向上心を持った職員が接します ・地域との連携を図ります ・笑顔が絶えない施設をつくります